

# 校訓 弘毅篤学

「弘毅」とは、人として大きな心をもち、主体的に自己の創造に努め、人生を構築していくための原動力となる強い意識を表し、「篤学」には知ること(学問)に熱心であれ、という思いが込められています。

## 教育目標

高い志を育み、豊かな心と知性、  
健やかな身体を培い、  
地域や国家、国際社会の持続可能な発展に  
貢献できる人材を育成します。

Kanazawa Nishikigaoka High School

## 地域社会における自校ミッション

「学校教育目標※の具現化を通じ、  
社会が求める人間力※の育成に挑戦し続ける学校」

※学校教育目標：高い志を育み、豊かな心と知性、健やかな身体を培い、  
地域や国家、国際社会の持続可能な発展に貢献できる人材を育てる。  
※社会が求める人間力：  
・前に踏み出すアクション力(主体性、チャレンジ精神)  
・考え方(粘り強さ、向上心、たくましさ)  
・チームワーク力(コミュニケーション力、協調性、柔軟性、状況把握力)

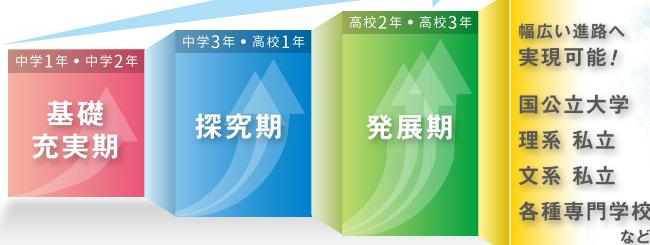
キャリア教育  
「自らの  
キャリアを常に  
意識できる生徒」  
を育てます。

学力向上  
「自律的に  
学び続ける生徒」  
を育てます。

生徒指導  
生徒一人一人の良さを  
引き出し、認め、  
伸ばす教育を推進し、  
「自己有用感の  
高い生徒」  
を育てます。

## 金沢錦丘は 中・高一貫教育校です。

中学3年間で基礎の充実を図り、学習習慣を身に付けていきます。高校からは自分で考え行動し、探究する力を育てていきます。自立した人間へと成長する力を伸ばしていきます。



### 先輩からのVoice!



2010年3月卒業 大下 朝

金沢錦丘高校には主体性が培われる環境がありました。主体性とは目標などの達成に向け、何が必要かを考え、責任を持ち、行動できることを指します。錦丘では先生方は「勉強しなさい」あるいは「部活に入りなさい」というような命令はせず、代わりに「夢を叶えるため、なりたい自分になるために今すべきことは何かを考えなさい」とアドバイスをくれ、全力で手助けしてくれました。私自身、現在は主に中南米各地を飛び回る仕事をしていますが、当時から海外で働くことを目標にしていました。陸上部の部活動に励んだこと、大学受験前の放課後、先生に付きっきりで英語の勉強をみてもらったことなどが鮮明に心に残っています。そして、何よりお互いに認め合い切磋琢磨できる仲間に出会えたことが大きな財産です。先輩として、これから大きく世界に羽ばたこうとしている皆さん、錦丘で豊かな高校生活を送れるよう応援しています。



生徒会長 石川 瑛紅良

錦丘は変幻自在。これまで務めてきた会長任期の中で私が思ったことです。目安箱にて生徒からの意見を一つでも募集できる体制を整え、いくつも実現してきました。その内の1つが「行事におけるスマートの解禁」です。今まで、校内では原則スマホの使用は禁止されていました。それを、紫錦祭や球技大会などの行事において、写真や動画撮影のために使用できるルールを作ったのです。また、コロナ禍の中、黙食しなければいけないお昼に、リクエストされた曲を「音楽の放送」として教室に流すようにしました。このように、自分たちがより錦丘ライフを楽しめるような環境作りが生徒の手によって行われているのです。勉強も、部活動も、行事も、学校生活を自分次第でどこまでも向上させることができるこの錦丘高校で、「New Normal」の楽しさを是非、皆さんに感じて欲しいです。